

2017年 12月 30日



エコだと思ふことをかこう
 だれかがするだろうでなくスタッフが一人がエコの心を持って、実行してみ重なるって大切ですよ。

新聞の名前をかこう
 わたしの家の仕事場で行っている

重心(エコ)新聞

えひめ県 今治市立立花小学校
 3年3組
 お名前 竹内ゆうき

わたしの家の仕事場で行っている小さな重心(エコ)です。

エコ① 冬は、エアコンより石油ファンヒーターの方が部屋の温度が早く上がり、電気より金よりという中のほつが安いので石油ファンヒーターを使っています。夏はエアコンの下にとう明のビニルシートをはり、せん風きを使って、近場だけではなくとおくまで、涼しい風がいくようにしています。そして、だれもいなくなった部屋は、れいだんぼうほつにまめに消すようにしています。

エコ② エネルギーを上手に使ったエコです。文房具などの消も用品でよく使うものは年2回の文房具屋さんで安売りの時にまとめて買います。

エコ③ ポイントカードはポイントをつけてもらい、たまたまポイントを使います。コピーでいっぱいしたり、使用した紙のうら面が白い紙は切ってメモ用紙として使っています。おそろより、セリリ用することによりエコです。

エコ④ 送るぎこう物は、新しいダンボールを使うのではなく、送られてきたダンボールを使います。中のこんぼうがいりようもセリリ用します。相手の方もかわれるまで同じダンボールを使用しているため、何しやるいかのダンボールが行ったり来たりしています。

エコ⑤ 下書きの紙には、フリックシヨンペンで書き、せいで用紙に書いた後で、下書きの紙のフリックシヨンペンは、消して、セリリ度使います。なるべく、多くの紙は使いません。

スタッフの方一人一人に聞いてみました。だれかがするだろう。まあいいかではなく、一人一人が小さいことでも実行していけば、少しずつ重なるれ、大きなエコになります。わたしも重心(エコ)を大切にしていきたいと思います。